

■工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野

○ディプロマ・ポリシー

【博士前期課程】

航空宇宙海洋系専攻航空宇宙工学分野では、工学研究科のディプロマ・ポリシーのもと、以下の項目を学位授与のために身に付けるべき能力とし、これらの能力を修得した者に修士（工学）の学位を授与する。

1. 航空機、宇宙機に関するシステムの開発（計画・設計・製造・運用・評価）ならびにその利用について理解し、自分の考えを発信することができる。
2. 航空宇宙工学分野における研究を遂行でき、問題を解決することができる。
3. 地球環境システムについて深く理解し、自然環境と人間活動との調和を基調とする視点に立って、総合的に判断できる。
4. 幅広い基礎学理に裏付けされた高い創造性と柔軟性を発揮することができ、国際的に活躍できる。
5. 技術革新に挑戦することができ、可能性を切り開くことができる。
6. 人類、社会の重要課題を全地球的な視野から捉えることができ、問題を提起し、解決できる。

【博士後期課程】

航空宇宙海洋系専攻航空宇宙工学分野では、工学研究科のディプロマ・ポリシーのもと、以下の項目を学位授与のために身に付けるべき能力とし、これらの能力を修得した者に博士（工学）の学位を授与する。

1. 航空機、宇宙機に関するシステムの開発（計画・設計・製造・運用・評価）ならびにその利用について理解し、自分の考えを発信することができる。
2. 航空宇宙工学分野における研究を遂行でき、問題を解決することができる。
3. 地球環境システムについて深く理解し、自然環境と人間活動との調和を基調とする視点に立って、総合的に判断できる。
4. 幅広い基礎学理に裏付けされた高い創造性と柔軟性を発揮することができ、国際的に活躍できる。
5. 技術革新に挑戦することができ、可能性を切り開くことができる。
6. 人類、社会の重要課題を全地球的な視野から捉えることができ、問題を提起し、解決できる。